競技注意事項

- 1. 本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則に基づいて行う。
- 2. 招集について
 - (1) トラック競技は、招集テントにて競技開始30分前に開始し15分前に終了する。招集時、腰ナンバーを受け とり右側に付ける。各スタート地点に誘導されるまで招集テントにて待機する。
 - (2) フィールド競技は各競技場所にて競技開始60分前に開始し40分前に終了する。
 - (3) トラック、フィールドにまたがって同時刻に出場する競技者は、トラック種目を優先する。その際、先にフィールド種目の招集を済ませ、フィールド審判員の許可を受けること。
 - (4) 招集時間に遅れた選手は出場を認めない。招集後スタート地点にいない選手は失格とする。
 - (5) リレーのオーダー用紙は、競技開始70分前までに招集テントに提出し、その上所定の時間に招集を受けること。オーダー提出後の変更は受け付けない。提出時間を過ぎた場合、提出なき場合は出場を認めない。 (用紙は招集テントに有り)

3. 競技について

- (1) スパイクのピンは9mm 以下のオールウェザー用を使用すること。但し、走高跳は12mm 以下。
- (2)シューズ規定(厚底シューズ)は、日本陸連競技規定(TR5)を適用する。但し、小学生は規 定の適用外とする。
- (3) トラック競技のスタート合図は英語で行う。小学生は、同じ競技者が2回のフライングをした時、その競技者を失格とする。
- (4) 小学生のトラック競技のみ予選記録の上位8名により決勝を行う。但し、同タイムについては、抽選を行う。
- (5) フィールド競技(投擲・走幅跳・三段跳び)においてはトップ8により決勝を行う。
- (6) マスターズのフィールド競技(投擲・走幅跳・三段跳び)は一人4回の試技とする。
- (7) 800mはオープンスタートとする。
- (8) 走路で、レーン内側のラインに一度触れた場合、レース中に自分のレーンを走行しない場合(オープンレーンなど)において、1歩が内側のラインを踏むまたは完全に踏み越えた場合も即時失格にはならない。ただし、同一レースで2度の違反があれば失格となる。
- (9) 投擲の練習は競技場内で実施する。競技場以外での練習は厳禁とする。
- (10) ジャベリックボール投げは、ボール本体を持ち、オーバーハンドスローで投げることとする。羽根だけを持って投げることは禁止する。助走距離は 15m 以内とする。ジャベボールを使用する。
- (11) 中学・高校・一般・マスターズのジャベリックボール投げは、オープン競技とする。
- (12) 2022年度三重陸協未登録者には、当日本部受付にて主催者側が用意したナンバーカードを渡す。 (プログラムでナンバーを確認のこと)競技終了後、必ず本部に返却すること。
- 4. 当日の事故などについては応急処置のみで、以後の責任はもたない。
- 5. 名張市在住・在勤・在学者を対象に、名張市民大会・名張マスターズ大会の各種目3位までに賞状を授与する。 授与式は行わないので、該当者は通告に従い、本部まで賞状を受け取りに来ること。市外からの参加者につい ては、賞状の授与は行わない。
- 6. 結果の表記については、オープン参加者は記録のみとし、順位は表記しない。
- 7. 駐車場について
 - (1) 当日は、マツヤマ SSK アリーナ駐車場が満車の場合は、名張市役所駐車場をご利用下さい。 両駐車場とも無料です。指定駐車場以外は駐車厳禁です。
 - (2) 競技場の開門時間は、8:00~18:00です。

【場内注意事項】

- (ア) 競技場内へは、出場選手及び競技役員以外の立ち入りを禁止する。
- (イ) ウォーミングアップは、競技に差支えのない場所で行う。バックストレートの5~8レーン(周回競技時は禁止)、フィールド内(ジャベリック競技時は禁止)も認めるが十分に注意すること。
- (ウ) 観戦場所、ベンチは指定された場所のみとする。 チームベンチは、体育館正面玄関付近、芝生部分も禁止。競技場内のみとする。(雨天時も)
- (エ) 控室・更衣室として、勤労者福祉会館1F 研修室を利用可能。 <9:00~17:00>
- (オ) 競技場、観覧席の美化に努めること。ゴミは各自持ち帰ること。
- (カ) 忘れ物・落とし物がないか最終確認を忘れないこと。
- (キ) 各自・各チーム競技終了後、すみやかに競技場外へ退出すること。